

デュオよこすか便り

デュオよこすかて活動している登録団体をご紹介します

YCC (よこすか市民会議)

YCCは、まちづくり文化ボランティアの団体です。15年前「国際海の手文化都市」にふさわしい事業を自分たちで企画・実行しようと、有志が集まりました。会員は現在19人。いくつかのプロジェクトに、それぞれができること、得意な場面で参画しています。

YCC 今年の主なプロジェクト

- よこすか海洋シンポジウム
海底資源や黒潮発電、洋上風力発電などの再生エネルギーについて専門家の話を聞き、自分たちの暮らしを考えます。
- 1000年の森をつくる会
どんぐりを拾い、植え、育て、植樹しています。12年間でその数1万2,000本!!竹林を守る活動グループもあります。
- 伝統文化学習鑑賞会「人形浄瑠璃文楽」
市民120人を対象にした、伝統文化・人形浄瑠璃



2011年植樹視察会 (ソレイユの丘)

文楽の学習観賞会。江戸料理弁当とガイド付き。
●ゴスペルクワイアコンサート (12月8日)
音楽は言葉や習慣の違いを乗り越えるのに早い！アメリカ文化との交流です。

それぞれのプロジェクトにたくさんの方が参加しています。みんなが喜んでくれることが達成感になるそうです。活動が長く続いている秘訣も、人とのつながり以外にないと言います。
デュオよこすかでは、毎月全体会議を開いて、各プロジェクトの相談をしています。
「子連れでも利用しやすく、仕事と趣味を生かせる場だと思います」「サポートセンターと近いので便利。個室のようで静かに話せるのが魅力です」と、デュオよこすかの感想を話してくれました。

◆◆◆◆◆メンバー大募集◆◆◆◆◆
一緒に活動しませんか？お問い合わせは、片桐さん (Tel.090・9965・2284) へ。ホームページもあります。

相談室コーナー

こんにちは！「デュオよこすか女性のための相談室」です。
このコーナーでは、さまざまなご相談が寄せられる中で相談室が感じることを、少しでもお役に立てたいいな、という気持ちでご紹介していきます。

第3回 ケンカ？

今回は、夫の態度に関する相談の紹介です。
夫が無視する、怒鳴る、生活費を出さない、中には、殴ったり蹴ったり、お金を借りさせたりする、などというお話が寄せられることもあります。
かつては、家庭内での問題には他人が立ち入るべきではない、と言われることもありました。今では、こうした夫や恋人などの親密な関係にある男性から女性に対して振られる暴力や暴言は『ドメスティック・バイオレンス (DV)』と呼び、社会問題として考えられています。
これは個人的なケンカとは違います。男女の経済力の差や社会的地位の差など、男性の方が優位な社会構造や、女性と男性を対等と見ない差別意識、妻は夫に

従うものだという考えなどが社会の根底にあり、さまざまな暴力を生み出すことに大きく関係していると考えられているからです。
また、「男性が暴力を振るうのは、女性にそれなりの原因があるからでは」と考える人もいますが、これは「男性は女性の態度が気に入らなければ暴力を振るってもいい」ということを前提にしている考え方です。暴力は振るう側に責任があり、許されるものではありません。
もし、自分や知り合いのことでこうしたことに出会ってしまったら、この話を思い出して。気になることや、聞いてほしいような話があるときは、下記相談室にお電話ください。

デュオよこすか女性のための相談室 (人権・男女共同参画課) ☎ 046-828-8177 日常における一般的なご相談 月・水・金 9～16時 面談は予約制

DV専門相談窓口 (こども青少年支援課) ☎ 046-822-8307 月～金(祝日除く)10～16時 面談は予約制

人権・男女共同参画課から

◆講座報告◆

『気持ち良く教える技術』

5月12日(中)に行った講座『気持ち良く教える技術』に24人が参加しました。部下や後輩を持つ女性向けの講座です。
「うまく仕事を教えられないから社員がすぐに辞めてしまう」という切実な理由で参加した人や、「気持ち良く教える技術を学びたい」という人も。タイプ別の指導法やちょっとしたコツなどを学び、セルフチェックやグループワークをしながら、技術を磨きました。

受講者の感想から
「参加者からの体験談が参考になった」
「教えることのスキルアップをしたいと考えています。次のステップがあれば、受講したいです」
「分かりやすく、モチベーションも上がりました」

『頭と仕事の整理術』

6月23日(中)に行った講座『頭と仕事の整理術』には、19人が参加しました。
はじめに、今の時間の使い道を把握するために1カ月を生活・仕事・自分の時間に分けてみてびっくり。自分の理想と違い偏っていることに気付いた人もいて、学習に力が入ったようです。ワークライフバランスを整え、効率を上げるために、仕事の進め方や、機の整理術を学びました。

受講者の感想から
「気付かなかった考えや方法が学べて有意義な時間を過ごせた」
「男性目線の話も聞けて良かった」
「専業主婦には難しいかと思いましたが、家事を仕事と捉えて進めたら楽しかった。これから頑張ります」

デュオスタッフ おすすめBook

◆アンアン特別編集 女性のための防災Book ‘もしものときに、あなたを守ってくれる知恵とモノ’
=マガジンハウス編=

東日本大震災の被災地の声を踏まえて、女性だからこそ必要な防災グッズを選定。女性だからこそ欲しかったもの、役立つものを、徹底リサーチ。被災直後、3日～7日後、2カ月後の3つの時期別に全て紹介しています。

編集後記

今回は、女子学入門講座で学んだ5行歌に想いを込めました。

会話には様々な形がある
自分次第でプラスマイナス
今日も誰かと
井戸端会議
(M. N)

あなたとわたしの
違いは個性
個性は魅力
おたがいを大切に
今日も生きたい
(E. K)

意見募集

(仮称) 第4次男女共同参画プラン策定中 ～パブリック・コメント手続きが始まります～

平成25年度～29年度を計画期間とした次期プランを、現在策定中です。施策案などについて、皆さんの意見をお寄せください。
詳しい資料は、人権・男女共同参画課 (市役所2号館2階)、市政情報コーナー (市役所1階)、デュオよこすか、行政センター、市のホームページ「パブリック・コメント」内でご覧になれます。
いただいた意見に対して、個別に回答はいたしませんのでご了承ください。
◆募集期間◆ 11月13日(火)～12月3日(月)
【人権・男女共同参画課 ☎046 (822) 8228】

デュオよこすか

デュオよこすかは、男女共同参画を推進するための施設です。交流の場、出会いの場、情報収集の場としてご利用ください。

〒238-0041 横須賀市本町2-1 (総合福祉会館5階) ☎ 046-822-0804
開館時間 月曜日～土曜日=9時～20時 日曜日=10時～17時
休館日 12月29日～1月3日 (臨時休館あり)

◎この広報紙は10,000部作成し、1部あたりの印刷経費は19.4円です。

◎この広報紙は、グリーン購入法に基づき平成24年度横須賀市グリーン購入調達方針の判断基準を満たす紙を使用し、かつ、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料(Aランク)のみを用いて作成しています。



エコライフ ← 意識をすれば、必ず変わる → 男女共同参画



平成24年(2012年)10月発行

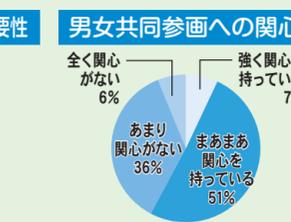
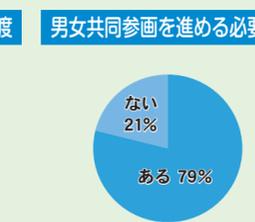
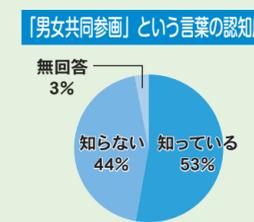
横須賀市 市民部 人権・男女共同参画課
〒238-8550 横須賀市小川町11番地
☎046-822-8228
E-mail: we-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp
H P: http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/2420/gender/index.html

33号

男女共同参画～市民意識調査 結果報告～

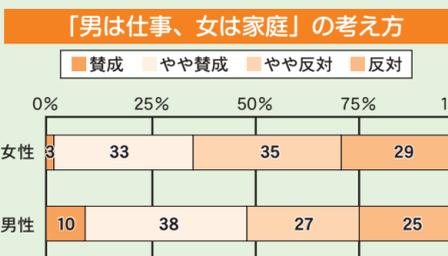
よくは知らないでも進める必要がある!!

男女共同参画プラン(第4次)を策定するために、昨年「男女共同参画に対する市民意識調査」を行いました。調査結果の一部を2回に分けてご紹介します。

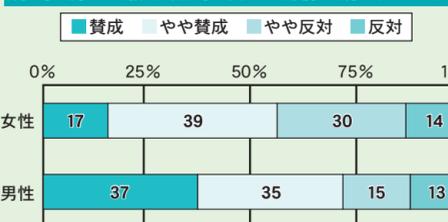


今回は主に男女共同参画に対する意識について、次号はDVやセクシュアルハラスメントの調査結果を掲載予定です。

グラフは、小数点以下四捨五入です



子どものしつけ、教育に対する考え方



*これらの結果は施策に反映していきます。 *詳しい調査結果は、市のホームページや市政情報コーナーなどでご覧になれます。

さまざまな場面での男女共同参画に対する認識

	対等	やや対等	あまり対等でない	対等でない
社会全般の風潮	8	38	46	8
法律・制度での扱い	17	46	30	7
政府や企業での重要な意思決定の場	8	27	48	17
学校などの教育の場	31	48	18	3
就職の機会、職場での働き方や処遇	6	29	47	18
家庭内での決定権や家事の分担	12	36	38	14
町内会・自治会の活動	15	46	31	8
PTAやボランティアなどの地域活動	21	46	25	8
テレビや新聞での扱われ方	17	44	33	6
人生を決める選択肢や自由さ	17	31	38	14

調査概要

対象: 市内在住の20歳～69歳の男女3,000人 (無作為抽出)
実施時期: 平成23年8月
有効回収数: 1,225票 (有効回収率40.8%)
調査内容: ①男女共同参画に対する考え方
②生活の中での男女共同参画
③育児や教育に関する考え方
④高齢者等の介護に関する考え方
⑤仕事と家庭生活
⑥男女共同参画推進のために必要な取り組み
⑦女性の人権やセクハラ
⑧DV (ドメスティック・バイオレンス)